

原子力機構週報

Weekly Report (4/29~5/13)

近況

- 5月10日(火)、「森林から生活圏への放射性セシウムの移行を抑制する新技術 高分子化合物と粘土を利用、自然の力を使って穏やかに里山を再生」を国立大学法人茨城大学及び株式会社熊谷組と共同発表いたしました。
- 東京電力福島第一原子力発電所事故に関して、さまざまな活動を行っております。当該活動の全般的な内容については、下記に掲載しております。
<http://fukushima.jaea.go.jp/>

各拠点のトピックス

- 第24回SPring-8の施設公開(主催:理研、JASRI)を開催いたしました。(播磨 5/1)
- 幌延深地層研究センターの施設見学会を開催いたします。(幌延 5/22 予定)
詳細は、http://www.jaea.go.jp/04/horonobe/kengaku_sunday.html
- 「幌延深地層研究計画 平成28年度調査研究計画」自治体及び地域の皆様方への説明会を開催いたします。(幌延町 4/25 終了、北海道 4/26 終了、地域の皆様方への説明会 5/24 予定)
開催詳細は、<http://www.jaea.go.jp/04/horonobe/press/16/press0418.html>
説明状況は、<http://www.jaea.go.jp/04/horonobe/forum/16/0426.html>
- 瑞浪超深地層研究所の施設見学会を開催いたします。(東濃 5/28 予定)
詳細は、http://www.jaea.go.jp/04/tono/kengaku/kengaku_miu2.html
- 福島長期環境動態研究において取得したデータを「放射性物質モニタリングデータの情報公開サイト」に掲載いたしました。
詳細は、<http://emdb.jaea.go.jp/emdb/>
- 梶田隆章先生ノーベル物理学賞受賞記念講演会の参加者を募集いたします。(J-PARC 7/16 予定 募集期間 5/16~6/15)
詳細は、<http://j-parc.jp/symposium/kouenkai2016/>

研究開発拠点のその他の状況

別紙のとおり

【本件に関する問い合わせ先】

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

広報部 報道課長

バックエンド研究開発部門

佐藤 仁昭

人形峠環境技術センター 総務課長

TEL 03 (3592) 2346

小椋 幸男

TEL 0868 (44) 2211 [代表]

原子力機構 HP: <http://www.jaea.go.jp>メルマガ登録: http://www.jaea.go.jp/14/14_0.htmlTwitter: https://twitter.com/jaea_japan

人形峠環境技術センター

- (1) ウラン濃縮原型プラント：滞留ウラン除去設備 運転中 (H27/4/21～)
- (2) 濃縮工学施設：パイロットプラント遠心機処理設備 停止中 (3/31～)
放射能濃度確認対象物の放射能濃度測定停止中 (2/17～)
設備機器等解体・撤去作業停止中 (3/31～)
- (3) 製錬転換施設：非破壊測定装置(アクティブ中性子測定型(機構名：JAWAS-N 装置))
によるドラム缶中のウラン量の非破壊測定中 (4/4～)

原子力科学研究所

- (1) 施設運転状況
 - ・ 研究炉(JRR-3)：施設定期検査中 (H22/11/20～)
 - ・ 研究炉(JRR-4)：施設定期検査中 (H22/12/27～)
 - ・ 原子炉安全性研究炉(NSRR)：施設定期検査中 (H26/12/1～)
 - ・ 過渡臨界実験装置(TRACY)：施設定期検査中 (H23/11/30～)
 - ・ 定常臨界実験装置(STACY)：施設定期検査中 (H23/11/30～)
 - ・ 軽水臨界実験装置(TCA)：施設定期検査中 (H23/1/11～)
 - ・ 高速炉臨界実験装置(FCA)：施設定期検査中 (H23/8/1～)

核燃料サイクル工学研究所

- (1) 再処理施設
 - ・ 施設定期検査中 (H19/7/30～)
 - ・ 機器の点検整備中
- (2) プルトニウム燃料開発施設
 - ・ MOX 燃料に関する研究開発等を実施中

J-PARCセンター

- (1) 大強度陽子加速器施設(J-PARC) 運転状況等
 - ・ 物質・生命科学実験施設(MLF)：利用運転 (2/20～)
 - ・ ニュートリノ実験施設：利用運転 (2/1～)
 - ・ ハドロン実験施設：点検保守 (H27/12/18～)
 - ・ 加速器施設：利用運転 (2/1～)

大洗研究開発センター

- (1) 原子炉施設
 - ・ 材料試験炉(JMTR)：第 35 回施設定期検査中 (H18/9/1～)
ホットラボ排気筒の高経年化に伴う取替工事中
 - ・ 高速実験炉「常陽」：第 15 回施設定期検査中 (H19/5/15～)
 - ・ 高温工学試験研究炉(HTTR)：第 5 回施設定期検査中 (H23/2/1～)
- (2) 照射後試験施設
 - ・ 燃料及び材料の研究開発のための照射後試験実施中

敦賀事業本部

- 1) 高速増殖原型炉もんじゅ
 - (1) 性能試験中 (H22/5/6～) (原子炉停止中)
 - ・ 敷地内破碎帯追加調査
 - ・ オールジャパン体制による改善活動 (H27/12/1～)
 - 2) 原子炉廃止措置研究開発センター(ふげん)

- (1) 廃止措置作業中(使用済燃料搬出期間)
 - ・ ポンプ・熱交換器類の汚染除去工事(ブースターポンプ等) (H27/11/17～)
 - ・ ブースターポンプ等の解体撤去工事(一部レーザー切断実証に供用) (H27/12/10～)
 - ・ 重水系ヘリウム系等の汚染除去工事(カランドリアタンク及び重水冷却系、重水浄化系等のトリチウム除去) (H21/1/26～)

播磨事務所

- (1) 大型放射光施設(SPring-8)：平成 28 年度第 2 サイクル運転中 (5/6～6/4 予定)

幌延深地層研究センター

- (1) 幌延深地層研究計画地下施設(研究坑道)工事(500m 掘削予定)：(5/13 現在)
 - ・ 立坑掘削深度
東立坑：380.0m、換気立坑：380.0m、西立坑：365.0m
 - ・ 水平坑道掘削長
深度 140m 調査坑道：186.1m、深度 250m 調査坑道：190.6m、
深度 350m 調査坑道：757.1m
 - ・ 工事作業 他
坑内外設備の維持管理
坑内にて人工バリア性能確認試験等の研究開発を継続中
- (2) 幌延深地層研究センターからの排水
 - ・ 排水処理設備：処理済排水の放流を実施中 (H28/4 月の平均排水量：238 m³/日)

東濃地科学センター

- (1) 瑞浪超深地層研究所 研究坑道の掘削工事：(5/13 現在)
 - ・ 立坑掘削深度
主立坑：500.4m、換気立坑：500.2m
 - ・ 水平坑道掘削長
深度 300m 水平坑道：166.4m、深度 500m 水平坑道：426.8m
 - ・ 工事作業 他
坑内外設備の維持管理、深度 500m 研究アクセス南坑道ポストグラウト工事開始 (5/11～)
- (2) 瑞浪超深地層研究所からの排水
 - ・ 排水処理設備：処理済排水の放流を実施中 (H28/4 月の平均排水量：816 m³/日)

青森研究開発センター

- (1) 加速器質量分析装置(AMS)による分析業務
 - ・ 機器調整中 (3/22～)

福島県内各センター

- 1) 福島研究基盤創生センター
 - (1) 櫛葉遠隔技術開発センター
 - ・ 研究管理棟：運用中 (H 27/9/24 より運用開始)
 - ・ 試験棟：運用中 (4/1 より運用開始)
 - ・ 櫛葉遠隔技術開発センターの施設利用申込みを随時受付中
<http://naraha.jaea.go.jp/use/flow.html>
 - (2) 大熊分析・研究センター
 - ・ 施設管理棟：詳細設計中 (H 29 年度中に運用開始予定)
- 2) 廃炉国際共同研究センター
 - ・ 国際共同研究棟：建設中 (H 28 年度末竣工予定)